

## 「布団類の資源化」協定締結について

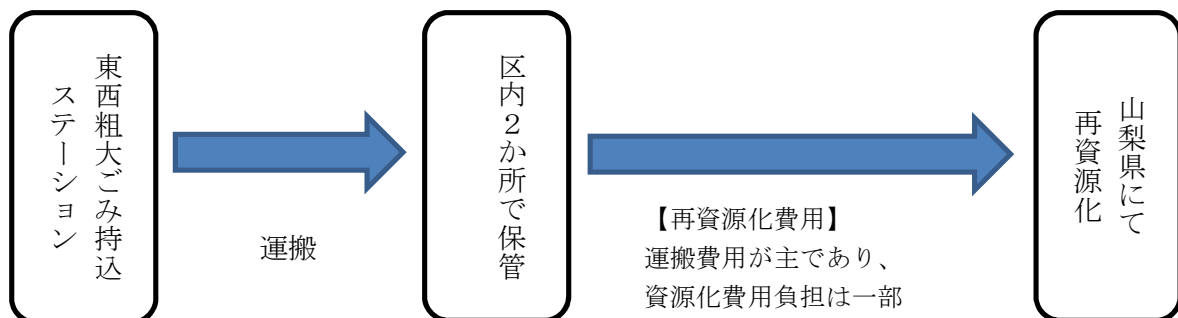
### 1 概要

現在、粗大ごみで回収された布団類について、年間5～6万枚と粗大ごみ品目で一番多く、ほぼ全量が裁断され清掃工場で焼却されている。この状況を鑑み、葛飾区では事業者と協定を締結し再資源化を実施することで、ごみ量削減と温室効果ガス発生抑制により、資源循環型社会の形成を促進する。

### 3 事業スケジュールについて

令和6年2月6日 プレス発表（予定）  
令和6年3月13日 協定締結式（区長室）  
令和6年3月 実証実施  
令和6年4月 本格実施

### 4 事業スキーム、及び事業費について



## 5 協定締結について

布団類の水平リサイクルについては、羽毛以外の素材を含む資源化は23区最大規模であり、資源化率は95%以上である。協定締結により双方で今回の取り組みを区内外に発信することで、葛飾区が23区において水平リサイクルの先駆けであることを積極的にPRする。

## 6 事業の効果や今後の進展について

- ・事業開始当初は2～3万枚66トンの目標であるが、輸送効率を向上させることでコスト上昇を抑え、全量である6万枚132トンの資源化を目標とする。
- ・資源化率は95%で、焼却時のCO<sub>2</sub>排出量と比較し95%の削減効果がある。
- ・中央防波堤一組施設搬入量の削減により、埋立地の延命化も期待できる。

※23区で粗大ごみに出される布団点数は約102万枚（第1位）重量換算 2,244トン、葛飾区も同様に 約6万枚（第1位）重量換算 132トン

## 製品プラスチックの分別回収・資源化について

### 1 概要

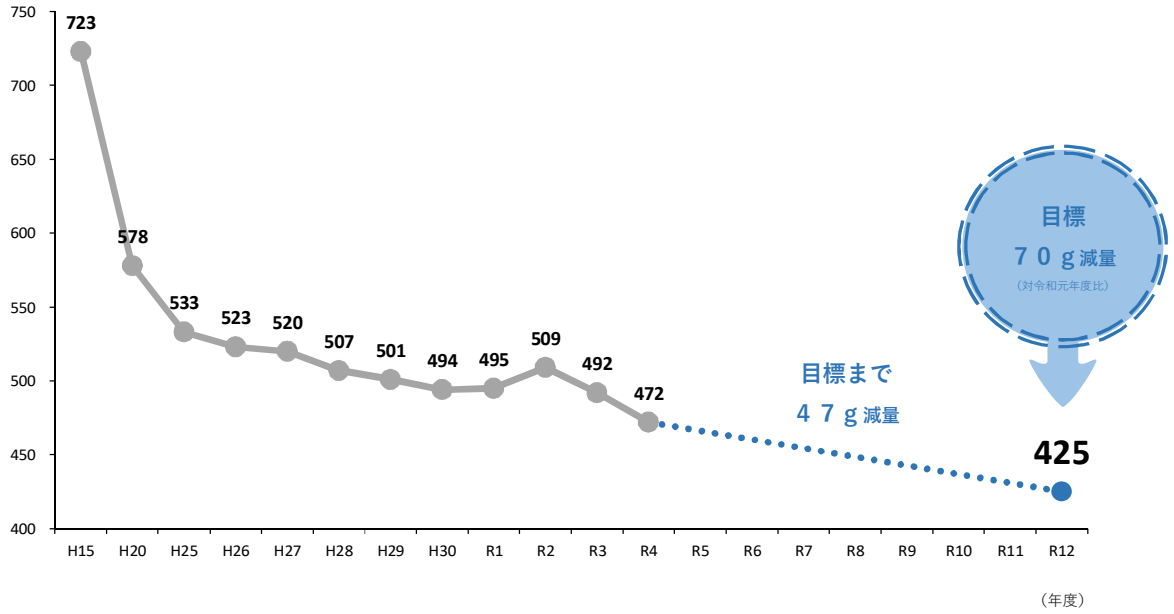
- (1) 回収日            資源の日（品目追加）  
                          ※容リプラ（プラマーク）は変更なし
- (2) 回収車両        区内全域を車両4台で回収
- (3) 中間処理        葛飾区内に中間処理場を準備中
- (4) 再資源化        マテリアルリサイクル（事業者へ売却）

### 2 事業スケジュール

- 令和6年2月6日      プレス発表（予定）
- 令和6年4月以降    区民周知（広報・住民説明会・清掃地区別懇談会など）  
                          ※毎年配布する「資源とごみのカレンダー」等でも周知を徹底する
- 令和7年2月            モデル収集を開始（区内集合住宅など）
- 令和7年4月以降    区内全域で回収開始

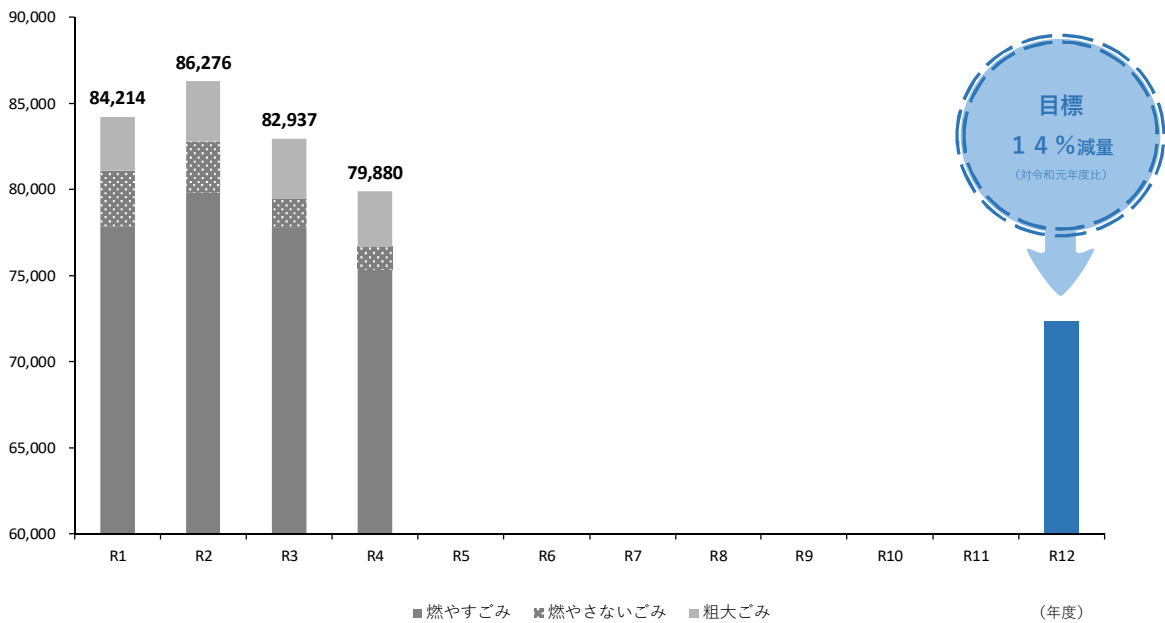
(g)

### 葛飾区 区民1人1日あたりの家庭ごみ量



(t)

### 葛飾区 家庭ごみ量



# 葛飾区は「環境先進都市」として、 全力でごみの減量を進めていきます

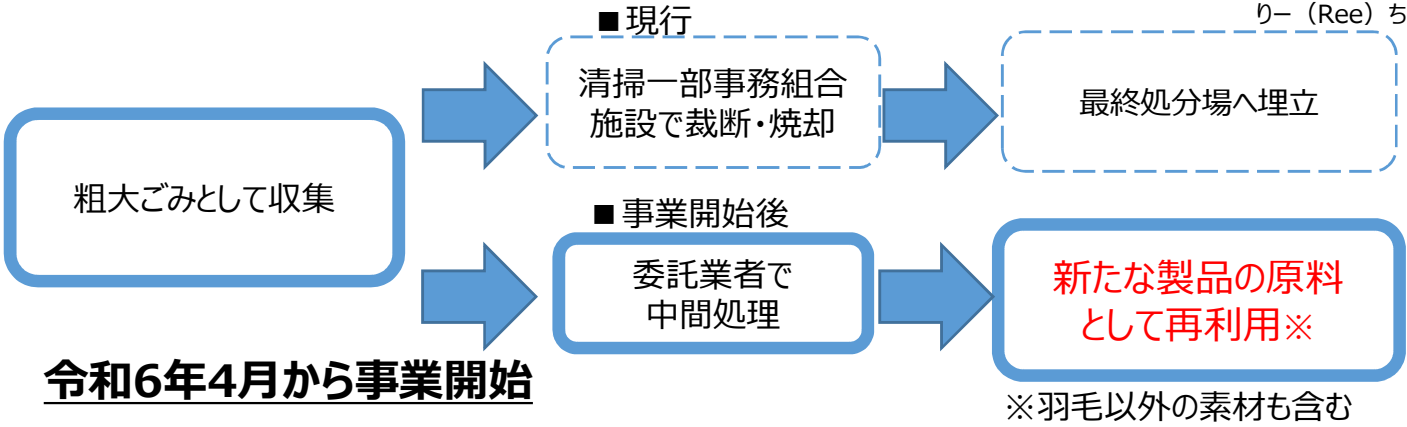
適正排出されているごみの中にも資源が含まれていることから、布団類の資源化を進めるとともに、製品プラスチック（ハンガー・バケツ等）の分別回収を開始することで**ごみの減量と資源循環型社会の形成**を促進します。



葛飾区はなるべく  
ごみを**燃やさず**資源  
源化します

葛飾区ごみ減量・  
3R推進キャラクター  
リー（Ree）ちゃん

## 1. 布団類の資源化

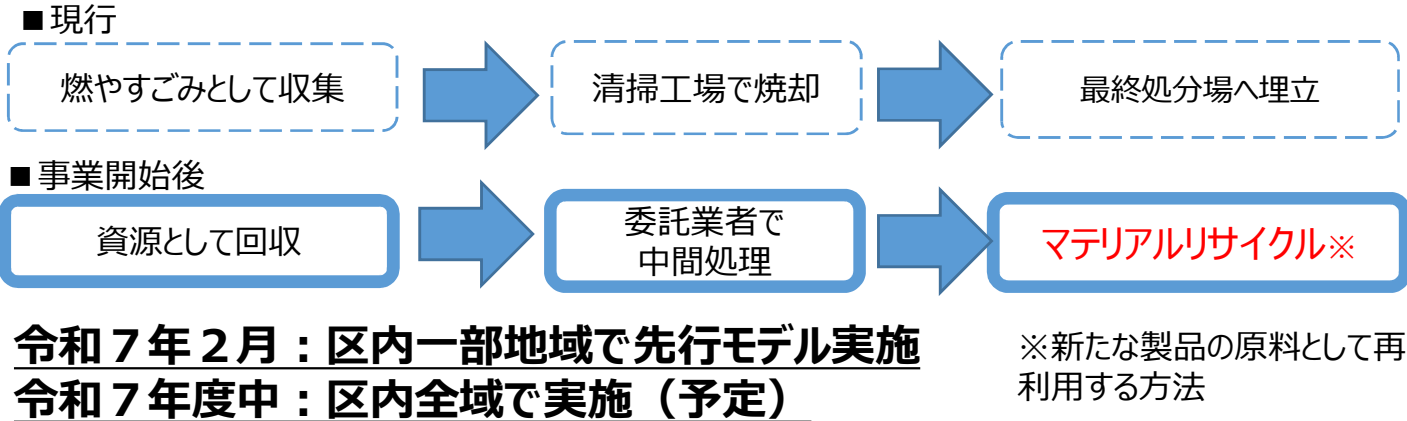


粗大ごみで出される品目  
1位は布団類

→焼却による温室効果ガスを減らし、  
資源の節約に寄与

**再資源化率は95%以上で  
23区最大規模です！**

## 2. 製品プラスチックの分別回収・資源化



葛飾区は23区初のペットボトルから  
ペットボトルへ100%再生する「ボトル  
toボトル」を実施するとともに、**全国初**  
の「繊維to繊維」の協定を結び、古布  
資源化に注力してきました。

**次は製品プラスチックのマテ  
リアルリサイクルを確実に実  
施します！**